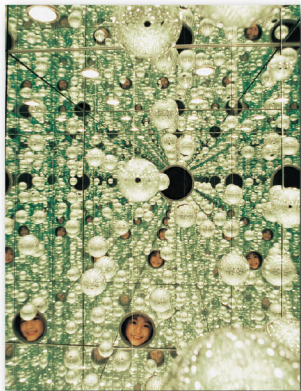




宮島 達男
Opposite Vertical on Pillar – 233651 series –



草間 彌生
INFINITY MIRRORED ROOM – 早春の雨 2002 –



井手 宣通

Nobumichi Ide

1912(明治45)年、熊本県上益城郡御船町に生まれる。
若い頃から帝展、文展に入賞するなど活躍し、また後年は自ら創設した日洋展において後進の指導を行いながら、日展の理事を務めるなど、日本の美術界に貢献した。
1993(平成5)年、同氏の死後、遺族より主要な作品の多くが熊本市に寄贈され、当館建設の発端となった。



©安斎重男

宮島 達男

Tatsuo Miyajima

1957年、東京都に生まれる。発光ダイオードが数字を刻むように点滅する作品によって、独自の世界観を表出。当館では、エントランスホールを中心に発光ダイオードの点滅による、美術館の鼓動を象徴する光の柱を設置した。



©YAYOI KUSAMA

草間 彌生

Yayoi Kusama

1929年、長野県に生まれる。60年代以降、ニューヨークをはじめ、世界各地でドットペインティング(点による絵画)や前衛的なパフォーマンスを展開する。当館では、階段下にミラールームを設置し、建築の内側にもうひとつの世界を作り出している。

■開館時間
■休館日
午前10時から午後8時(展覧会入場は午後7時30分まで)
火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)
年末年始(12月29日から1月3日)
※当館の都合により、休館日を変更する場合があります。

■入館料
■観覧料
無料
展覧会によって異なります。
※各種割引有
※すべての小・中学生は無料(要名札)。
※10月12日は開館記念日のため無料。

■施設使用料
アートロフト 2,850円(1時間)
会議研修室 850円(1時間)
※空調代込み。
※別途附属設備使用料がかかります。

■交通
美術館入口(びぶれす熊日会館3階)は、「通町筋」電停又はバス停から徒歩1分です。
電車通り側歩道から、エスカレーター又はエレベーターをご利用ください。

◇航空機ご利用の場合
阿蘇くまもと空港よりリムジンバス(熊本駅方面行)で、「通町筋」下車(約45分)

◇新幹線/JRご利用の場合
JR熊本駅より市電(A系統:健軍方面行)、バス(交通センター経由)で、「通町筋」下車(約15分)
JR新水前寺駅より市電(A系統:熊本駅方面、B系統:上熊本駅方面行)で、「通町筋」下車(約10分)

◇高速バスご利用の場合
「通町筋」下車

◇高速道路ご利用の場合
熊本ICより、熊本市現代美術館(約30分)

※美術館専用の駐車場はございません。「びぶれす熊日会館」駐車場(有料)や周辺のコインパーキングをご利用ください。

周辺地図



熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto

〒860-0845 熊本市中央区上通町2番3号 Tel.096-278-7500 Fax.096-359-7892
<http://www.camk.or.jp>



熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto

アートワーク作家紹介

熊本市現代美術館では国際的に活躍する4人のアーティストが、館内のさまざまな場所に建築と一体化した作品を制作しています。

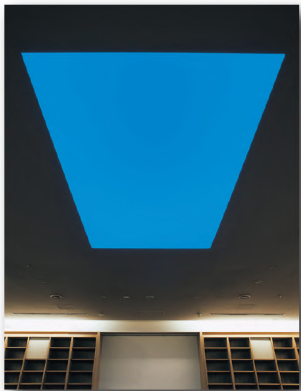


ジェームズ・タレル

James Turrell

1943年、アメリカのロサンゼルスに生まれる。光のアーティストとして知られ、眼だけでなく、五感に響く神秘的な空間を作り出す。当館ではホームギャラリーに光の天蓋を創作し、光の図書室を演出している。

※毎日午後7時30分より15分間、色が変わります。



ジェームズ・タレル
MILK RUN SKY 2002



マリーナ・アブラモヴィッチ

Marina Abramovic

1946年、旧ユーゴスラヴィアのベオグラードに生まれる。コミュニケーションの意味を問うパフォーマンスやインスタレーションで知られる。当館では、その中で人が寝ることもできるユニークな本棚を設置した。



マリーナ・アブラモヴィッチ
Library for Human Use